森林調査測量委託業務の相手方選考理由書

１　業務の名称　　森林調査測量委託業務

２　業務の場所　　道有林留萌管理区内

３　契約の方法　　随意契約

４　契約の根拠

地方自治法施行令第１６７条の２第１項第２号（随意契約）
北海道財務規則運用方針第３節（随意契約）第１項（２）

５　契約の相手方　　一般財団法人　北海道森林整備公社

６　契約の相手方の選考理由

当該委託業務は、道有林の森林整備（伐採～植栽～保育）を計画的に実施するために、人工林資源の把握をはじめ森林の機能及び資源の保続を考慮した立木伐採や伐採跡地の植栽・保育方法の決定に必要となる調査業務であり、専門的かつ高度な知識、技術が必要とされる。

業務を確実に履行するためには、このことに加え、１市３町１村の広範囲に所在する留萌管理区道有林（２５千ha）の地理、地形、森林現況やアテ・ヌレ材が多いなど管内の地域特性を踏まえた、伐採木調査（立木評価）を行う必要がある事から、当該業務を適切に実施する事が可能な上記の者との随意契約を行うものである。